

多摩区在宅療養推進協議会 市民シンポジウム

家での看取りを 考えよう

その人らしい最期を迎えるために



日時 令和5年 **7月1日** 土
14:00-16:00 (開場 13:30)

参加
無料予約
不要当日
先着順
900名

会場

多摩区総合庁舎 2階 大ホール

川崎市多摩区登戸1775-1



小田急線
向ヶ丘遊園駅 北口 徒歩 **5分**

駐車台数に限りがあるため公共交通機関でお越しください

第一部 トークライブ

テーマ

老親を看取るとのこと
～私たちの場合～

俳優・朗読座主宰

紺野 美沙子氏

プロフィール

慶應義塾大学文学部卒。女優として活躍する傍ら、UNDP親善大使としても活動中。2010年秋から「紺野美沙子の朗読座」を主宰。NHKエフエム「音楽遊覧飛行」案内役を担当。元祖スー女としても知られ横綱審議委員である。

フリーアナウンサー・
ボイスコンサルタント

山口 容子氏

プロフィール

慶應義塾大学卒業。元テレビ朝日アナウンサー。司会やナレーションの他、ボイスコンサルタントとして声を通じた自己表現のパフォーマンスを上げるための指導を行っている。テレビ朝日アスク他で企業研修講師。病気をきっかけに「ストレスコーピングトレーナー」としても活動中。

第二部 パネルディスカッション

テーマ: 家での看取りを支える職種の紹介